富山高山連絡道路 一般国道41号

大沢野富山南道路

大沢野富山南道路の事業概要

大沢野富山南道路は、地域高規格道路「富山高山連絡道路（延長80km）」の一部を構成する富山県富山市楡原（にれはら）～同市栗山（くりやま）間の延長12kmにおいてバイパス整備を行うものです。

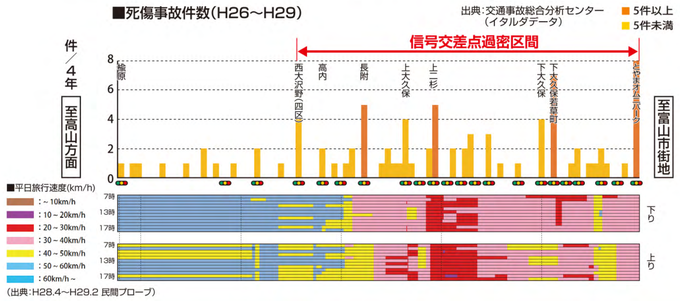
大沢野市街地では交差点が連続しており慢性的な交通渋滞が発生し、交通混雑による追突事故も多発しています。

また、国道41号は中京圏への物流機能を補完する重要な道路ですが、一部区間に斜面崩落等の災害危険箇所が存在しています。

本事業の整備により、現道の交通渋滞の緩和、交通事故の削減及び災害危険箇所の回避による物流信頼性の向上を図ります。

■死傷事故件数（H26～H29）

出典：交通事故総合分析センター（イタルダデータ）



（出典：H28.4～H29.2 民間プローブ）

目的

◎交通混雑の緩和

◎交通事故の削減

◎物流の信頼性向上

事業経緯

平成 6 年度	富山高山連絡道路（延長80km）計画路線指定
平成 8 年度	富山県富山市楡原～富山市栗山 調査区間指定
平成19年度	ルート帯の決定
平成23年度	都市計画決定
平成25年度	大沢野富山南道路（延長12.0km）整備区間指定
平成26年度	事業化

大沢野富山南道路計画における取り組み

平成13年より道路を計画する際に、関係する住民の方々に広く意見を伺い、計画策定の過程を明らかにした、住民参加型の道づくりを行うPI（パブリックインボルメント）手法により検討を進めてきました。

■かわら版の発行

■地域懇談会

■地域からの提言

平成18年12月7日にこれまでのルート帯検討をふまえ、今後の道路計画に対する地元の考えを「提言書」として頂きました。

事業の流れ

調査・計画 → 概略設計 → 都市計画決定 → 測量・地質調査 → 設計協議 → 用地幅杭設置 → 建物調査 用地測量 → 用地交渉 → 用地買収・補償 → 詳細設計 → 工事説明会 → 工事着手 → 完成・開通 → 維持管理

平成31年3月作成

富山高山連絡道路 一般国道41号

大沢野富山南道路

おおさわのとやまみなみ

富山市栗山から岐阜方向を撮影

国土交通省　北陸地方整備局

富山河川国道事務所

〒930-8537 富山市奥田新町2番1号

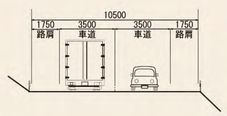
TEL:076-443-4701㈹

http://www.hrr.mlit.go.jp/toyama/

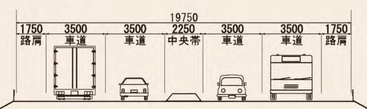
大沢野富山南道路平面図

標準断面図

◆楡原(にれはら)IC～稲代(いなしろ)IC(2車線区間)

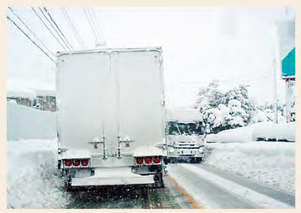


◆稲代(いなしろ)IC～富山市栗山(くりやま)(4車線区間)



現道の課題

混雑状況



冬季の堆雪による幅員減少

雨量規制時の渋滞状況

過去の被災状況

計画諸元

起点・終点	(起)富山市楡原(にれはら)～(終)同市栗山(くりやま)	
道路の区分	第3種第2級	第3種第1級
区間	富山市楡原(にれはら)～同市稲代(いなしろ)	富山市稲代(いなしろ)～同市栗山(くりやま)
延長	5.8km	6.2km
設計速度	60km/h	80km/h
道路幅員	10.5m(2車線) 1.75+3.5+3.5+1.75	19.75m(4車線) 1.75+3.5+3.5+2.25+3.5+3.5+1.75

凡例

	一般国道(直轄)		第一種中高層住居専用地域
	一般国道(改築区間)		第二種中高層住居専用地域
	一般国道(直轄外)		第一種住居地域
	主要地方道		第二種住居地域
	一般県道		準住居地域
	都市計画道路		近隣商業地域
T'15	平成27年度全国道路・街路交通情勢調査 一般交通量調査		商業地域
			準工業地域
T'10	平成22年度道路交通センサス		工業地域
	第一種低層住居専用地域		工業専用地域
	第二種低層住居専用地域		都市計画公園及び緑地

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。(承認番号 平30北複、第29号) 第三者が複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。